


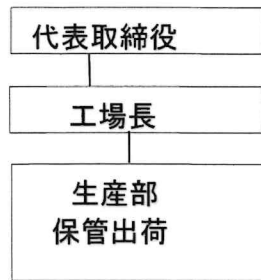
様式第二号の十三（第八条の十七の二関係）

(第 1 面)

特別管理産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 13 日	
群馬県知事 殿	
	提出者 〒161-0031 住 所 東京都新宿区西落合2-9-16 氏 名 みどり化学株式会社 代表取締役 堀江晴夫 電話番号 03-3980-8808
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	みどり化学株式会社 藤岡工場
事業場の所在地	群馬県藤岡市三本木430-3
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	大分類：製造業 中分類：化学工業
②事業の規模	115, 893万円
③従業員数	58名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	反応後の抽出及び遠心分離により排出される引火性廃油、引火性廃油（有害）及び廃アルカリ、廃アルカリ（有害）を業務委託し焼却処理する。

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物管理責任者、特別管理産業廃棄物管理責任者：保管出荷グループ責任者

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	排 出 量	564.66 t	106.064 t
	（これまでに実施した取組） 再利用可能なものは委託業者を選定し、焼却処理量を減らす。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	排 出 量	560 t	100 t
	（今後実施する予定の取組） 引き続き再利用可能なものは委託業者を選定し、焼却処理量を減らす。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 引火性廃油、引火性廃油（有害）、強アルカリ、強アルカリ（有害） 排出工程により分類されている。
②計画	（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 引火性廃油、引火性廃油（有害）、強アルカリ、強アルカリ（有害） 引き続き排出される工程での分類を徹底していく。

廃酸			
12.5 t	t	t	t

廃酸			
12 t	t	t	t

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) なし		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) なし		

廃酸			
0 t	t	t	t

廃酸			
0 t	t	t	t

廃酸			
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t

廃酸			
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和6 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） なし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） なし		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和6 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	全 処 理 委 託 量	564.66 t	106.064 t
	優良認定処理業者への処理委託量	564.66 t	106.064 t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 再利用可能なものは売却して焼却処分量を減らした。		

廃酸			
0 t	t	t	t

廃酸			
0 t	t	t	t

廃酸			
12.5 t	t	t	t
12.5 t	t	t	t
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	全処理委託量	560 t	100 t
	優良認定処理業者への処理委託量	560 t	100 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 再利用可能な委託業者の選定を行う。		
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)		683.224
	(今後実施する予定の取組等) 令和2年4月1日より電子情報処理組織の使用を行っています。		
※事務処理欄			

廃酸			
12 t	t	t	t
12 t	t	t	t
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t
0 t	t	t	t